

宇治田原町教育委員会定例会議事概要

令和7年第2回

日 時 令和7年2月26日(水) 14時開会

場 所 宇治田原町役場 2階 会議室202

出席者

(教育長) 南 亮司

(教育委員)

教育長職務代理者 大嶋 良孝

委員 杉野 三千代

委員 川崎 文男

委員 播磨 幸博

(出席職員職氏名)

教育次長兼学校教育課長 矢野 里志

社会教育課長 岡崎 貴子

学校教育課課長補佐 杉浦 恒

(書記職員職氏名)

学校教育課教育総務係長 星野 聖美

(傍聴者)

なし

- 1 開会 教育長が第2回宇治田原町教育委員会定例会の開会を宣言する。
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事録承認

令和7年第1回宇治田原町教育委員会定例会議事録の承認

4 議事

(1) 付議案件

【日程第1から日程第3までを、教育長の発議、全員同意により非公開とする】

日程第1 (議案第1号) 令和7年度宇治田原町立小学校及び中学校の管理職の異動について

(全員挙手により承認)

日程第2 (議案第2号) 宇治田原町教育委員会表彰について

(全員挙手により可決)

日程第3 (議案第3号) 宇治田原町教育委員会表彰について

(全員挙手により可決)

【会議を非公開とすることを終了する】

(2) 報告事項

ア 学校教育課所管事項について

- ・うじたわら学び塾(冬季)報告について

(説明) 5種類7回の講座を開催した。今年度はわくわく英語に調理を取り入れたり漢字教育サポーターを招くなど、新しい試みをおこなった。今後は、3月15日に運動スキル講座を実施予定。

開催日	講座	参加人数	
		受講生	スタッフ
12/21(土)	わくわく英語 (クリスマスクッキング)	12	7
12/21(土)	わくわく英語 (Let' s exercise!)	2	7
12/25(水)	漢字検定に挑戦	17	5
12/25(水)	勉強何でも応援室	9	5
12/26(木)	おもしろ漢字教室	10	6
1/6(火)	英語検定を目指して(2・準2・4級)	16	8
1/6(火)	英語検定を目指して(3・5級)	15	8
合 計		81	46

・令和7年度の教育の重点（案）について（社会教育課含む）

（説明）令和7年度の教育の重点（案）を作成した。学校教育・社会教育とも細かい文言の実状に合った整理を中心として、生徒指導提要に準じた文言訂正と体裁の修正を行っている。基となっている教育大綱が令和7年度までであることから、大きな変更は行っていない。

（質疑）

〈委員〉 Q-Uの実施開始から10年ほどたつが、実施状況や効果についてはどうか。

〈事務局〉 SOSを発している児童生徒に対してどのような支援ができるかということチームとして共有できるところは大きなメリットであり、夏季職員研修の中でもしっかり対策を練っている。また年2回行うことで対策の効果を確認することもできる。来年度からはタブレットで回答するweb Q-Uに変更し、個人ベースでの履歴を比較することでよりきめ細かい対応をできると考えている。小中連携の上でも効果が高い。

〈委員〉 基としている教育大綱が令和3年から7年で来年度見直しとなるので、今年度は提示されているとおりに大きく変える必要はないと考える。重点目標4、学校・家庭・地域の連携・協働と小中一貫教育のさらなる充実を実現する方策と並列されているが、小中一貫教育のさらなる充実についてはできれば独立して立ててほしい。小規模化が進む中、子どもたちにとって魅力ある学校づくりを意識できるような点があればいい。

〈事務局〉 小中の視点だけではなく、小小連携の視点でも、小規模化に対する具体的取組を項立てして入れて行けるよう、意見を参考にもう少し煮詰めていきたい。

〈委員〉部活動の地域移行について、社会体育の部分で入れる必要はないか。

〈事務局〉 スポーツ振興プランの方には指導者の養成という点について入れている。部活動の地域移行については、社会教育の部分に入れるのか、学校教育の地域連携というところに入れるのか、バランスを見ながら検討したい。

・令和7年度教育委員会関係予算について

(説明) 主要事項及び変更のあったものについて説明。学校教育課所管分として、部活動
地域連携・地域移行推進事業費・高校生通学費補助金・G I G A端末更新事業費・
大阪・関西万博体験事業費・小中学校給食費支援事業費・共同調理場環境整備事業
費について。

社会教育課所管分として、生涯学習推進事業費・総合文化センター改修事業費・
図書館 d e 多文化コミュニケーション事業費・放課後児童健全育成事業費につい
て。

(質疑)

<委員> 教育委員会の予算として今年度と新年度の予算を比較するとどうなるか。また町
全体の予算の中で教育費の占める割合は。

<事務局> R 6 予算が6億5,985万5,000円、R 7 予算が7億2,087万6,
000円で6,102万1,000円の増となっている。G I G Aスクールの端末等が
かなり大きな割合を占めているが、これについては3分の2の補助がある。割合はR 6
が12.2%、R 7が12.7%で全国平均とほとんど同じ。

<委員> 学力充実事業の補助教員が小学校4名、中学校2名となっているが、増やす予定
はないのか。

<事務局> 補助教員について増員予定はないが、教員に対するアドバイザーを増やし、学
級経営や授業改善について専門的な助言がより多く得られるようにする予定である。

イ 社会教育課所管事項について

・児童育成施設の竣工式について

(説明) 建築中の宇治田原学童の施設について、予定どおり3月28日に引渡となってい
る。翌29日10時から竣工式を開催するので、委員におかれては出席をいただき
たい。

5 その他

・なし

6 閉会 教育長が第2回教育委員会定例会の閉会を宣言する。